



— 連携型中高一貫教育校 —
小瀬高校 学校だより
小瀬高 SPIRITS & PRIDE

平成30年度 第15号
茨城県立小瀬高等学校
平成30年12月13日



【1年生「道徳」】

11月19日に、NPO法人アクセプト・インターナショナル事務局長の秋葉光恵氏を招いて、国際協力を題材に「道徳」の授業を行いました。

秋葉先生からは、アクセプト・インターナショナルの活動内容や世界で起きているテロや紛争の現状についての話を聞きました。また、なぜ国際協力の仕事に就こうと考えたのかの話なども聞くことができました。

また、26日には、国立防災科学研究所の増田和順氏を招いて、郷土史と防災の関わりについての「道徳」の授業を行いました。増田先生は、「災害時に寺院や官公庁、学校、史跡などの被害が少ないのは災害に強い場所に立地しているから。」と話され、様々な事例を紹介しながら歴史的な場所と防災の関連性について教えてくださいました。参加したからは、

「単に、神社や城跡としか見ていなかったけど、それらの建物が災害に強い場所に建てられていることを知って驚きました。昔の人の経験と知恵はすごいと思いました。」と感想を述べていました。



【枝物収穫体験】



11月27・29日と12月13日に、1・2年生が枝物の収穫体験を行いました。この体験は、地場産業である枝物の収穫体験を通して、地域についての知識と理解を深めるとともに、地域の活性化を担う一員としての自覚を促すことを目的としています。

生徒達は、枝物農家の方の説明を受けたり、実際の収穫を体験をしたりするとともに、収穫後の枝物の剪定や梱包なども体験することができました。また、集荷場では、収穫された枝物がどのようにして商品として流通していくのかについての説明もしていただきました。

生徒達が生産者とふれあう中で、商品として枝物を求められているという生産者の喜びを知ったり、生き生きと働く姿を目にしたりすることで、小瀬型学力（将来にわたって主体的に生きていくための学力）が身につくことを願っています。

